

キリンググループ 2019年8月販売概況レポート

日頃から大変お世話になっております。キリンググループの8月販売概況について、下記の通りご案内いたします。

記

1. キリンビール社

- ビール類計は、市場が対前年 103%程度と推定される中、当社は 102%となった。
 - ビール計は、市場が対前年 97%程度と推定される中、当社は 98%となった。
 - ・一番搾りは4月のリニューアル以来、好調を維持しており、特に一番搾り缶では110%と大きく伸長した。
 - ・ハイネケン「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会」の世界ワイドパートナーであり、8月単月で137%と好調に推移。
1-8累月でも3割増と好調な為、年間販売目標を年初目標から約1割増の約110万ケース※に上方修正した。
- ※大びん換算
- 発泡酒計は、市場が対前年 98%程度と推定される中、当社は 97%となった。
 - 新ジャンル計は、市場が対前年 113%程度と推定される中、当社は 108%となった。
 - RTD計は、115%となった。

カテゴリー	前年比
ビール類計	102%
ビール計	98%
発泡酒計	97%
新ジャンル計	108%
RTD計	115%

2. メルシャン社

- 重点ブランドのシャトー・メルシャンは好調に推移しプラス着地となった。

カテゴリー	前年比
ワイン合計	89%
国内製造ワイン計	91%
輸入ワイン計	87%

3. キリンビバレッジ社

- 「午後の紅茶」は、「ザ・マイスターズミルクティー」の好調に加え、「おいしい無糖」が寄与し、好調に推移した。
- 「ファイア」は、新商品の「ワンデイ ブラック」が好調で、先月に続き前年超えとなった。

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	107%

以上